件	名	第 54 回 水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム 開催結果概要
テ-	ーマ	* り 神奈川の 森林 と水 ~ どうする?未来に向けた新たな一歩~
日	時	令和6年8月24日(土) 13:00~15:40 (展示会場のみ 12:15~16:00)
会	場	横浜シンポジア(横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル9階)
内	容	1 開催趣旨 県民の意志を施策に反映するために設置された県民会議が、水源環境保全・再生施策の 15 年の取組を総合的に評価した報告書と、大綱期間終了後の取組に係る意見書を提出した。 この県民会議による報告書と意見書について、県民へ広く周知するとともに、大綱期間終了後の施策に向け、県民の意見を収集することを目的として開催する。
		2 開催内容 (講演会) 〔1〕開会挨拶 (5分) 土屋 俊幸 (水源環境保全・再生かながわ県民会議座長)
		[2] 水源環境保全・再生施策の成果、評価と課題 吉村 千洋 氏(東京工業大学 環境・社会理工学院 教授)
		[3] 市民事業支援補助団体の活動紹介(20分) ・特定非営利活動法人 東海大学地域環境ネットワーク ・特定非営利活動法人 かながわ森林インストラクターの会 【映像】 ・特定非営利活動法人 四十八瀬川自然村 ・湘南二宮・ふるさと炭焼き会
		 〔4〕講演(講演20分×2名) ・石川 芳治 氏(砂防図書館 館長) 『異常気象と森林の関係について』 ・長谷川 理恵 氏(秦野市森林組合 技師) 『森と未来』
		 〔5〕質疑応答(20分) ・土屋 俊幸 氏(水源環境保全・再生かながわ県民会議座長) ・吉村 千洋 氏(東京工業大学 環境・社会理工学院 教授) ・石川 芳治 氏(砂防図書館 館長) ・長谷川 理恵 氏(秦野市森林組合 技師)
		〔その他〕会場では次の展示等を実施。● 市民事業支援補助団体「活動展」・特定非営利活動法人 東海大学地域環境ネットワーク・特定非営利活動法人 森林インストラクターの会

パネル展

- ・水源環境保全・再生施策展示パネル
- ・第52回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム質問パネル
- ・第46回「全日本中学生水の作文コンクール」神奈川県優秀作文
- ・もう一つの震災復興
- ・神奈川県レッドデータブック 2022 植物編
- ・自然公園指導員パネル
- ・森林再生パートナーパネル
- やまなみ五湖パネル

3 参加者数

対面:106名/オンライン:58名

4 開催効果

- ・講演では、3名の講師の方から御講演いただき、それぞれの視点から 水源環境保全・再生施策の取組の内容、これまでの成果や今後の課題 などについて、発信することができた。
- ・市民団体の活動紹介では、展示会場にて2団体、映像で2団体が 補助金制度概要やこれまでの活動紹介を行い、活動のPRをすることが できた。
- ・展示会では、参加者に水源地域の情報や前回フォーラムの質問を紹介 するとともに、市民活動団体同士の交流も図ることができた。
- ・質疑応答では、参加者からの質問に対し、講師等の専門家からコメントすることで、理解促進を図ることができた。 また、水源環境保全・再生施策に対する参加者の意見を収集することができた。

5 主催

水源環境保全・再生かながわ県民会議

・県民会議委員の計 13 名が受付、会場運営、司会、登壇者を担当した。

特記事項

なし

参考(当日の様子)



講演の様子



質疑応答の様子



活動展の様子



市民団体活動紹介の様子



パネル展の様子



かながわ しずくちゃんの演出